

歯科補綴学2

4年次 前期	授業科目責任者:河相安彦
--------	--------------

学習の目標	GIO: 適切な咬合・咀嚼障害の診断と機能回復を目的とした治療計画の立案および処置が行えるために必要な補綴学に関する知識・技能および態度を修得する。
授業担当者	【クラウンブリッジ補綴学】 會田雅啓, 小林 平, 若見昌信, 大村祐史, 田中孝明, 後藤治彦, 齋藤美佳, 青木直子, 金子珠美, 内堀聡史, ※増田美樹子, ※桜田俊彦
教科書	クラウンブリッジ補綴学 第4版 石橋寛二ほか編・医歯薬出版 クラウンブリッジ補綴学実習指針 クラウン・ブリッジ補綴学編
参考図書	スタンダード歯科理工学 第4版 鈴木一臣ほか編・学建書院 クラウンブリッジテクニック石橋寛二ほか編・医歯薬出版 続最新歯科補綴アトラス 三谷春保ほか・医歯薬出版 歯科補綴学専門用語集 第3版 (社)日本補綴歯科学会編・医歯薬出版
実習器材	【保証人宛てに通知済み】
評価方法 (EV)	平常試験(平常試験①～②の平均:50%), および実習(5回の実習評価:50%)の合計。 講義・実習それぞれ1/5以上欠席した場合, 評価点は0-60点とする。また, 講義・実習いずれかが合格点に達しない場合, 評価点は60点未満とする。なお, 平常試験の再試験は行わない。
学生へのメッセージ ジオフィスアワー	【ブリッジ補綴学講義】 歯冠架工義歯補綴は臨床で最も多く行われる治療の1つである。講義内容も非常に多いので復習を十分に行うこと。また, 不明な点があれば必ず質問し, 疑問をもったまま次回の講義に臨まないように心がけて欲しい。ブリッジの製作法を通じて, 適合の良いブリッジを製作するための理論を学び, さらに生体に調和した補綴物とはいかなるものであるかを習得する。これらを習得するためには口腔内のみならず, 口腔周囲組織の生理学的および解剖学的知識ならびに歯科用材料の諸性質を理解する必要がある。 【ブリッジ補綴学実習】 講義を基に, 歯冠架工義歯補綴学の実習を通して歯科材料の基礎理論を背景とした材料の応用, 正しいインストルメントの取り扱い方法および臨床に応用できる技術を習得することを目標に段階的に実習を行う。ブリッジの作製過程および手技を学習し, 臨床に応用可能な製作物を作製できる能力を養う。実習で身につけた技術は, 歯科医として将来必ず役立つものであるため, 進んで学習し実習を行うこと。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備 学習(予習) 内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月5日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(1): クラウンブリッジ補綴学の定義 ブリッジの診療の流れ ブリッジの種類と特徴	【準備学習項目】 ・ブリッジの診査・診断から装着までの治療の流れを理解しておく。 ・ブリッジの種類と特徴ならびに適応症を理解しておく。 【講義】 LS:302 教室, マルチメディア ・ブリッジの診断から装着にいたる診療の流れを理解する。 ・ブリッジの臨床的意義と重要性を理解する。 ・ブリッジの種類と特徴を述べることができる。 ・ブリッジの適応および適応症を述べることができる。 ・支台装置の種類と特徴を述べることができる。 <F-3-4-(2)-①,②,⑩ / 各-V-4-A～N>	會田雅啓
4月5日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(1): 個人トレーの作製	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5 実習室 ・個人トレーの必要条件を理解する。 ・正確な個人トレーを製作するための技術を習得する。 <F-3-4-(2)-⑥ / 各-V-4-F>	會田雅啓 小林 平 若見昌信 大村祐史 田中孝明 後藤治彦 齋藤美佳 青木直子 金子珠美 内堀聡史 増田美樹子 桜田俊彦
4月12日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(2): ブリッジの支台歯形成	【準備学習項目】 ・ブリッジの支台歯形成において必要な麻酔の知識と生活歯形成の手順を理解しておく。 【講義】 LS:302 教室, マルチメディア ・有髄歯の特徴を理解する。 ・麻酔に対する注意を述べることができる。 ・支台歯形成の手順, 注意事項を述べることができる。 ・歯肉圧排について述べるができる。 <F-3-4-(2)-④ / 各-V-4-C>	小林 平

4月12日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(2): ブリッジ支台歯形成	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・小白歯全部鑄造冠の支台歯形態を理解する。 ・小白歯全部鑄造冠の支台歯形成ができる。 ・形成時の平行測定の必要性和方法を理解する。 ・平行測定ができる。 ・大白歯全部鑄造冠の支台歯形成ができる。 <F-3-4)-(2)-④ / 各-V-4-C>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
4月19日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(3): プロビジョナルレストレーション	【準備学習項目】 ・プロビジョナルレストレーションの目的,種類,作製方法を理解しておく。 【講義】 LS:302教室,マルチメディア ・暫間被覆冠の目的を述べるができる。 ・暫間被覆冠の種類と製作法を述べるができる。 <F-3-4)-(2)-⑩ / 各-V-4-E>	増田美樹子	
4月19日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(3): プロビジョナルレストレーションの製作	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・プロビジョナルレストレーションの必要性を理解する。 ・ブリッジのプロビジョナルレストレーションを製作するための方法と技術を習得する。 <F-3-4)-(1)-⑧, F-3-4)-(2)-⑩ / 各-V-4-E>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
4月26日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(4): ブリッジの印象採得	【準備学習項目】 ・ブリッジの印象採得に使用する精密印象材の特徴と,正確に印象採得するための方法と理論を理解しておく。 【講義】 LS:302教室,マルチメディア ・ブリッジに用いる印象材の種類について述べるができる。 ・各種印象材および印象法の特徴を述べるができる。 ・正確な印象採得を行うための理論を理解する。 <F-3-4)-(2)-⑥ / 各-V-4-F>	大村祐史	
4月26日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(4): ブリッジの最終印象採得 咬合採得 作業模型の製作	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・印象材の操作ができる。 ・個人トレーを用いた正確な印象採得法を習得する。 ・軟化したワックスによる中心咬合位の採得ができる。 ・正確な作業模型を製作するための技術を習得する。 <F-3-4)-(2)-⑥, ⑦ / 各-V-4-F,G>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
5月10日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(5): ブリッジの咬合採得	【準備学習項目】 ・欠損歯数の違いによる咬合採得の方法を理解し,フェイスボウトランスファーとチェックバイト法の意義を整理しておく。 【講義】 LS:302教室,マルチメディア ・少数歯欠損の場合の咬合採得法を述べるができる。 ・多数歯欠損の場合の呼号採得法を述べるができる。 ・フェイスボウトランスファーの方法と意義を理解する。 ・チェックバイト法と意義を理解する。 <F-3-4)-(2)-⑦, ⑨ / 各-V-4-H>	大村祐史	
5月10日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(5): ブリッジの最終印象採得 咬合採得 作業模型の製作	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・印象材の操作ができる。 ・個人トレーを用いた正確な印象採得法を習得する。 ・軟化したワックスによる中心咬合位の採得ができる。 ・正確な作業模型を製作するための技術を習得する。 <F-3-4)-(2)-⑥, ⑦ / 各-V-4-F,G>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
5月17日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(6): 作業模型	【準備学習項目】 ・作業模型の重要性と具備条件,種類とその特徴を理解しておく。 【講義】 LS:302教室,マルチメディア ・作業模型の重要性を理解する。 ・ブリッジの作業模型の種類と特徴を理解する。 ・作業模型の具備条件を述べるができる。 <F-3-4)-(2)-⑥ / 各-V-4-G>	若見昌信	
5月17日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(6): 作業模型の製作 作業模型の咬合器付着	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・正確な作業模型を製作するための技術を習得する。 ・作業模型を正確に咬合器に付着できる。 ・作業模型を正確に咬合器に付着するための要領を習得する。 <F-3-4)-(2)-⑥, ⑨ / 各-V-4-G～I>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦

5月24日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(7): 作業模型の咬合器付着	【準備学習項目】 ・作業模型の咬合器付着についての諸操作を理解する。 【講義】 LS:302 教室, マルチメディア ・フェイスボウトランスファーによる上顎模型の付着ができる。 ・チェックバイトによって下顎模型の付着ができる。 ・咬頭嵌合位での咬合器付着ができる。 <F-3-4-(2)-⑨ / 各-V-4-G～I>	若見昌信
5月24日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(7): 歯型の分割・調整	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・正確な作業模型を製作するための技術を習得する。 ・作業模型を正確に咬合器に付着できる。 ・作業模型を正確に咬合器に付着するための要領を習得する。 ・正確な歯型の必要性を理解し,調整ができる。 <F-3-4-(2)-⑥,⑨ / 各-V-4-G～J>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
5月31日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(8): ワックスアップ	【準備学習項目】 ・ワックスアップの技工操作の手順を理解し,正確な歯冠補綴物を製作するための理論を学んでおく。 【講義】 LS:302 教室, マルチメディア ・ワックスの性質を学び,変形の少ない蠟型採得ができる。 <F-3-4-(2)-⑥ / 各-V-4-J～L>	増田美樹子
5月31日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(8): ワックスアップ	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・正しいワックスアップおよびインスツルメントの取扱い法を習得する。 ・ワックスアップ法とその特徴を理解し,正確なワックスアップができる。 ・歯列に調和するワックスアップができる。 <F-3-4-(2)-⑥ / 各-V-4-J>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
6月7日(金) 1時間 10:40～12:10	平常試験①	平常試験 LS:302 教室	
6月7日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(9): ワックスアップ	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・正しいワックスアップおよびインスツルメントの取扱い法を習得する。 ・ワックスアップ法とその特徴を理解し,正確なワックスアップができる。 ・歯列に調和するワックスアップができる。 <F-3-4-(2)-⑥ / 各-V-4-J>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
6月14日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(9): 埋没 鋳造 ろう着 研磨	【準備学習項目】 ・埋没,鋳造等の一連の技工操作の手順を理解し,正確な歯冠補綴物を製作するための理論を学んでおく。 【講義】 LS:302 教室, マルチメディア ・埋没材および埋没法の種類を述べることができる。 ・鋳造法の種類を述べることができる。 ・一塊鋳造法とろう着法の違いを理解する。 ・ろう着の手順を述べることができる。 ・「ろう」の性質・具備条件を述べることができる。 ・研磨の手順を知る。 <F-3-4-(2)-⑥ / 各-V-4-J～L>	増田美樹子
6月14日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(10): ワックスアップ	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・正しいワックスアップおよびインスツルメントの取扱い法を習得する。 ・ワックスアップ法とその特徴を理解し,正確なワックスアップができる。 ・歯列に調和するワックスアップができる。 <F-3-4-(2)-⑥ / 各-V-4-J>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
6月21日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(10): 顎運動	【準備学習項目】 ・顎関節の構造と顎路傾斜角について理解しておく。 【講義】 LS:302 教室, マルチメディア ・顎関節の構造を知る。 ・咀嚼筋,下顎運動を理解する。 ・顎路,顎路傾斜角を理解する。 <F-2-1)-⑤～⑥, F-3-4-(2)-⑨ / 各-V-3-F>	田中孝明

6月21日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(11): 埋没 鋳造	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・正確な鋳造物を得るための埋没法を習得する。 ・鋳造リングの加熱操作の意味を理解する。 ・遠心鋳造法による鋳造操作を習得する。 〈F-3-4)-(2)-⑥ / 各-V-4-J～L〉	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
6月28日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(11): 下顎運動と咬合器	【準備学習項目】 ・咬合器の種類と特徴を理解し、顎運動を咬合器に再現する手順について整理しておく。 【講義】 LS:302 教室, マルチメディア ・咬合器の意義を述べることができる。 ・咬合器の種類と特徴を理解する。 ・下顎運動と咬合器の関係を理解する。 ・顎路傾斜角を調整し、顎運動を咬合器に再現できる。 〈F-3-4)-(2)-⑨ / 各-V-4-H～I〉	田中孝明	
6月28日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(12): 埋没 鋳造	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・正確な鋳造物を得るための埋没法を習得する。 ・鋳造リングの加熱操作の意味を理解する。 ・遠心鋳造法による鋳造操作を習得する。 〈F-3-4)-(2)-⑥ / 各-V-4-J～L〉	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
7月5日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(12): ブリッジのための診査, 診断, 治療計画, 前処置	【準備学習項目】 ・ブリッジ治療の際の診査項目を理解し、ブリッジの種類と支台装置の選択をできるようにする。 【講義】 LS:302 教室, マルチメディア ・ブリッジに必要な診査項目を述べるができる。 ・診査の結果, ブリッジの種類, 支台装置の選択ができる。 〈F-3-4)-(2)-③, ⑩ / 各-V-4-A～B〉	小林 平	
7月5日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(13): 鑲着用コアー採得 鑲着用埋没 鑲着	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・鑲着法の意味を理解し、正確なコアー採得ができる。 ・適切な鑲着間隙を確保できる。 ・鑲の性質を理解し、鑲着の技術を習得する。 〈F-3-4)-(2)-⑥ / 各-V-4-L〉	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
7月12日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(13): 仮着 合着 アフターケア	【準備学習項目】 ・仮着の意義と術後の管理について理解しておく。 【講義】 ・仮着の意義を理解する。 ・仮着材および合着材の種類と特徴を述べるができる。 ・無髄歯の特徴を理解する。 ・装着後の指導ができる。 LS:302 教室, マルチメディア 〈F-3-4)-(2)-⑬ / 各-V-4-M～N, 各-V-9-B〉	會田雅啓	
7月12日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(14): 鑲着用コアー採得 鑲着用埋没 鑲着	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・鑲着法の意味を理解し、正確なコアー採得ができる。 ・適切な鑲着間隙を確保できる。 ・鑲の性質を理解し、鑲着の技術を習得する。 〈F-3-4)-(2)-⑥ / 各-V-4-L〉	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
7月19日(金) 1時間 10:40～12:10	講義(14): 築造 歯冠補綴物の予後 不良補綴物	【準備学習項目】 ・各種築造の方法と分類とその意義を理解しておく。 ・クラウンブリッジ装着後における定期検診の重要性を理解する。 【講義】 LS:302 教室, マルチメディア ・築造の意義を述べることができる。 ・各種築造法を述べることができる。 ・クラウンブリッジ装着後の管理について理解する。 ・不良補綴物を原因とする症状について理解する。 ・歯冠補綴物装着後のトラブルの種類と対処法について述べることができる。 〈F-3-4)-(1)-⑥, ⑩, ⑮ / 各-V-4-D〉	會田雅啓	
7月19日(金) 2時間 13:00～14:30 14:40～16:10	実習(15): ブリッジの調整 研磨 完成	【準備学習項目】 ・授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 LS:第5実習室 ・咬合器上およびエゴキシ模型上での咬合調整ができる。 ・研磨の意義を理解し、研磨の技術を習得する。 〈F-3-4)-(2)-⑥ / 各-V-4-L,N〉	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林 平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
9月13日(金)	平常試験②	平常試験 LS:302 教室		